

跡 会報 の活用を考える住民の会 子ども家庭支援センター

平成26年3月号

連絡先 渡辺政次 綾瀬5-13-11-401
03(3605)2723
高橋重雄 東綾瀬3-7-7
03(3606)9951

これでは、多額の税投入をしな
から、民間企業の言いなりの活用
しかできない旧本庁舎跡利用(千
住)の二の舞になるの
ではないかという指摘
もあります。
活用方針を根本的に
改め、区として公共施
設を整備するという方
針を明確にし、区民要
望を取り入れた施設を
つくるという立場も確
立して活用を進めるべ

きです。
企業の意向は聞くが区民の
声は後回しの開発優先

民間主導で開発優先の姿勢は、
住民の声を聞くこと自体が考えに
入っていません。区は綾瀬まちづ
くりビジョンを作
成する際、地元ニ
ズを把握し反映す
る手法について検
討すると言ってい
ますが、実際はパ
ンフレットの作成
にとどまるもので
しかも何が言いた
いのかも分からな
い総花的なもので
す。
今こそ、広く区民から意見を聞
くパブリックコメントを行い、出
された意見・要望を反映してい
べきです。



今こそ住民
説明会を開き
区民が望む施
設整備に
こんなパンフレッ
トをつくるために
週3日の勤務に月
40万円も給料を払
う非常勤職員を雇っ
たのでしょうか。
1年間いったい何
をやってきたので
しょうか。

「綾瀬の顔」「町のよりど
ころとなる公共施設を」
また、これまでであった区民ホー
ルや交通広場、子ども文庫がなく
なることに不安の声が上がってい
ます。「綾瀬駅近くに文化施設や
集会施設、子ども施設を」との要
望は強いものです。住民説明会を
開き住民の声を聞く場を設けると
ともに、こうした声と要望を反映
した計画にするべきです。

署名を集めていますのでぜひご
協力をお願いいたします。



えっ!

交通広場もホールも 子ども文庫もなくなるの?

下記の説明図を見てください

公共施設はわずか5分の1

あとは「民間企業が収益をえられる施設」に提供し
交通広場も区民ホールもこども文庫も廃止!

区が予定している公共施設

- ・東綾瀬区民事務所
- ・あやせ保育園
- ・学童保育室
- ・子育てサロン
- ・保健総合センター

これらはいずれも必要な施設で設置するのは当然ですが、あわせても許容床面積の17%に過ぎません。

あと(83%)は企業に丸投げして「収益の得られるものをつくってください」という開発優先ぶりです。

その結果、交通広場も区民ホールもこども文庫も廃止です。最大の地域要望である図書館も、集会室や文化活動ができるスペースもありません。

区民の財産である区有地を活用して、区民が望む施設をつくることこそ、区の果たすべき役割ではないでしょうか。

「エリア(区域)デザイン(設計)」というなら、そういう立場で、住民の意見を聞いて進めるべきです!

足立区が進める 「エリアデザイン」

綾瀬地域のみなさん。足立区は「あだちをデザインし、まちの魅力を創出」という「エリアデザイン」を掲げ新たな拠点開発に踏み出す考えを示しました。

その第一弾として綾瀬が指定され、旧こども家庭支援センターの敷地を民間事業者に委託するといい、敷地の0.0㎡の区有地全体の整備を民間事業者に委託するといいますが、しかし74㎡の区有地全体の整備を民間事業者に委託するといいますが、

綾瀬のこども家庭支援センター跡の活用

ターの用地 (足立区東綾瀬1丁目)

「区有地は区民の財産なのに住民の意見も要望も聞かないのはおかしい」

旧こども家庭支援センター用地の活用(案)

敷地面積 約7,380㎡
許容延床面積 約24,100㎡(建築が可能な床面積)

誘致する民間施設

綾瀬エリアデザイン素案の作成
～ 緑・健康・スポーツ ～
特徴を活かし、未来につながるまちを創る、
エリアデザイン素案の作成

素案に対する意見を反映

誘致すべき施設コンセプトの作成
綾瀬エリアの強み・特徴をさらに伸ばし、
まちの魅力を高める施設コンセプトの作成

公募型プロポーザルの実施
民間手法の活用や提案事業者の創意工夫を
取り入れる公募型プロポーザルの実施

予定している公共施設

- ・東綾瀬区民事務所
- ・あやせ保育園
- ・学童保育室
- ・子育てサロン
- ・保健総合センター(東和から移転)

合計延床面積 約4,000㎡

※ 交通広場は廃止し、子育てボランティア活動事業は、「こども支援センターげんき」などの既存施設の利用に向け調整中です。

「日本庁舎跡利用の失敗の二の舞になる」の指摘も

何割が公共施設なのか、民間施設は何になるのか、どういう手法で進めるのかも全部民間業者にまかせるという丸投げぶりです。